

令和6年度 子育て講座 赤ちゃんふれあい（いのちを育む）事業（11月合開催分）

目的	家庭教育の大切さを共に学び合う
日時	令和6年11月13日（水）10：20～11：05 天神小学校（天神小学校5年2組）
場所	令和6年11月20日（水）10：20～11：05 天神小学校（天神小学校5年1組）
協力校	令和6年11月29日（金） 9：45～10：30 幼児教育センター（潮見小学校6年生）
対象	おおむね3か月～1歳までの赤ちゃんとその保護者、小学5～6年生
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>挨拶</li> <li>交流しよう（自己紹介、遊びの様子を見る、いっしょに遊ぶ、質問など）</li> <li>感想を話そう（振り返り）</li> <li>また会おうね（お礼の言葉）</li> </ol>
ファシリテーター	地域ボランティア、幼児教育センター職員

【保護者の感想】

- 子どもたちがかわいかったです。わが子を大事そうに抱っこしてくれて、遊んでくれてよかったです。
- 私も小学生の頃こういうふれあいがあたらなと感じた。触れあって、子どものビジョンが見えた。
- 以前エレベーターで小学生と乗り合わせた時、やさしく接してくれた。このような授業や取り組みのおかげなのかなと思った。
- 私自身、高校生のころにこのような事業で赤ちゃんに触れ合った記憶がまだ残っています。小学生にとっても、そんな記憶となってくれたら嬉しいし、その場に立ち合えることを嬉しく思いました。
- 自分も1人っ子だったので、小さい子とふれあい、赤ちゃんの温かさを感じることは大切だと思いました。
- 小学校高学年の思春期に入る前の時期に赤ちゃんや親とふれあうことで親の愛を再確認する機会になると思う。

【小学生の感想】

- だっこするとあたたかくてかわいかったです。あかちゃんをうむといたみがなくなるといってました。
- 赤ちゃんは、ないたりしてたけどかわいくてたのしかかったです。赤ちゃんのお母さんは、まいにちすごいなと思いました。
- いっしょの班だった赤ちゃんに会ってすごくかわいくなって「自分がうまれたときもこんなだったのかなあ」って思いました。
- やっぱ、保護者の人って苦労していて、赤ちゃんの世話は大変なんだなと思った。けど一人に大変になれるほど赤ちゃんを愛していたのが伝わった。
- 実際に赤ちゃんとふれあってみると、話や言葉が通じないので、大変な部分もあったけれど、おもちゃや本と一緒に遊んでくれてとてもうれしかったです。保護者のみなさんに、疑問に思っていたことが聞けてよかったです。

